宮通

令和 6年度

編集・発行:

京都府立宮津天橋高等学校宮津学舎 総務企画部 〒626-0034 京都府宮津市字滝馬 23 TEL 0772-22-2116 FAX 0772-22-2117

宮津天橋高等学校ウェブサイト https://www.kyoto-be.ne.jp/



■令和6年度学校祭「昇~ limit break~」

京都府立宮津天橋高等学校宮津学舎

文化祭







アピールタイム















9月4・5日(水・木)の2日間にわたり文化祭、6日(金)に体育祭という日程で学校祭を行いました。

今年度の学校祭のテーマは「昇~ limit break ~」です。「昇」には、各クラス・ブロックが一つになって優勝を目指してほしい、さらに高みを目指してほしいという想いが、「limit break」には、自分の限界を超えてほしい、自分の可能性を広げてほしいという想いが込められています。

文化祭では、2・3年生普通科が演劇、1年生、2年生建築科が展示、3年生建築科が校門アーチの製作をしました。他には、書道部による書道パフォーマンス、琴部・吹奏楽部の演奏、文化系部活動の作品展示、PTA の模擬店や作品展示など多くの催し物がありました。演劇はプロの劇団「人間座」の方々に指導をしていただき質の高い劇に仕上がり、展示はお客さんを楽しませる要素がたくさん詰まっており、来場者のたくさんの笑顔がありました。また、3年生建築科の校門アーチは、多様性をテーマに海の守り神とされるウミガメと多様性の象徴とされる虹を取り入れ、完成度の高い作品でした。

体育祭では、全学年を、赤・青・黄ブロックに分け、競技や応援パフォーマンス、応援パネルで競い合います。応援パフォーマンスや応援パネルは、各リーダーの指導のもと、8月下旬から準備や練習をすすめ、試行錯誤を繰り返しながら本番を迎えました。どのブロックも全力を出し切り、体育祭後の生徒の表情は、達成感や充実感に満ち溢れたものでした。また、応援席から飛び交う大声援、仲間と共に喜びや悔しさを分かち合い、お互いの健闘をたたえあう姿があり、クラス、学年の垣根を越えて学校全体の絆がさらに深まりました。

■生徒会レポート

こんにちは、生徒会書記局です。今回は、生徒から見た宮津天橋高校の良いところを紹介します。

一つ目は、先生方がとても優しいことです!授業で疑問に答えてくれるのはもちろん、放課後や休み時間 にも、質問に行けばわかるまで教えてくれます。面白い先生が多いのも宮津天橋の良いところです。

二つ目は、学校行事がとても楽しいことです! 先日行われた学校祭でも、演劇や展示は各クラスの個性が 光るものでした。準備でも、演劇の大道具をみんなで作製したり、演技の練習をしたり、クラスの絆が深ま る学校祭です!

言葉では伝えきれない魅力がまだまだたくさんあります。宮津学舎が気になった方は、ぜひ 11 月にあるオープンスクールに参加してください!





MIYAZU TENKYOU HS

全国大会の活躍

令和6年度全国高等学校総合体育大会(ヨット部・陸上競技部出場)

☆ヨット部

男子ILCA6級(シングルハンド)

出場 山口 誠史(HR31)

「消極的になってしまったレースもありましたが、サポートしてくださる方々のアドバイス のおかげで最後まで自分を信じ、諦めずに走り 切ることができました。今まで支えてくださった方々、ありがとうございました。」

男子 420 級 (ダブルハンド)

出場 中本 春樹 (HR32) 森垣 祥太 (HR33)

岩根 蓮太朗(HR33)

「1 年前に掲げた『インターハイ出場』という目標。何度も諦めかけましたが多くの人達の支えのおかげで達成することができました。大会を通して、ヨットを通して、人として大きく成長でき、大切な仲間と出会えて幸せでした。」 中本 春樹

「昨年ぎりぎり行けなかった悔しさからずっと目標としていたインターハイに行くことができました。レベルの高いセーラーとのレースは一筋縄ではいきませんでしたが、今までで一番楽しかったです。この感情を一過性のものとせず残りの高校生活も悔いのないようにしたいです。」森垣 祥太

「今までの大会とは違う船の数、高校の数、そして何よりも選手達のヨットへの熱い思いを感じました。周りのレベルも高く厳しいレースとなりましたが、部活動の集大成として最高に気持ちの良い走りができました。宮津 Fight!!」 岩根 蓮太朗



宮津学舎の部活動加入率は 85パーセント以上↓ 文武両道が実現できるよ☆ ☆陸上競技部 男子走高跳

出場 井本 蒼一朗 (HR33)

「全国大会入賞の目標には届きませんでしたが、インターハイという場で跳躍することができたことを嬉しく思っています。去年、先



輩に連れて行ってもらった大舞台での経験を今年も後輩に繋げることができた ので、これからの1、2年生の活躍を楽しみにしています。」

※ 写真右側:木村 心花 (HR13) 左側:堀 大志 (HR21) 選手サポートのため参加

中央: 井本 蒼一朗

第 48 回全国高校総合文化祭岐阜大会

☆書道部

出品 谷口 心彩 (HR32)

「全国レベルの作品を直接間近で見ることや、書道に対する熱い想いを持った高校生と交流することでとても良い刺激をもらいました。改めて書道は面白くて奥が深いものだと感じ、この魅力を今後沢山の人に伝えていきたいと思いました。」

出品 安田 美結 (HR32)

「自分の作品が全国に行けたことがとても嬉しいです。この大会を経て自分の学びになることが多く得られたので、とても良い経験となりました。全国の人たちの作品を見て驚かされる事が多く、さすが全国大会だと思いました。本当に良い経験ができました。」

出品 上岡 舞 (HR22)

「全国の高校生との鑑賞交流で一人ひとりの作品への熱意を感じ、様々な個性溢れる作品に魅了され、 普段味わうことのできない貴重な経験に感銘を受けました。このことを今後の作品制作に生かし、さらに邁進していきたいです。」







吹奏楽部第3回定期演奏会

8月 13 日 (火)、丹後文化会館にて第3回定期演奏会を開催しました。今年度は「彩~しきを巡る旅~」をテーマに掲げました。このテーマには「部員一人一人が自分の色(個性)を輝かせながら、1 つの音楽を鮮やかに彩る(演奏する) ことができるように」という願いを込めました。

「しきを巡る旅」というサブテーマを基に、『エイプリル・リーフ』や『青と夏』、『X mas Swingin' コレクション』など春夏秋冬を感じる楽曲を中心に、全 12 曲を演奏しました。また、第 II 部では硬式野球部 3 年生 2 名の寸劇による曲紹介などで会場は大いに盛り上がりました。

お盆休み期間の開催にも関わらず、約 400 名の保護者等、在校生、地域・OB・OG の皆様に御来場いただき、誠にありがとうございました。

「3年生が両学舎1・2年生と演奏できる最後の機会でした。たくさんのお客様に御来場いただき、私達が出せる最高の演奏をお届けすることができました。私達3年生は引退しますが、今後の宮津天橋高校吹奏楽部の更なる活躍を乞う御期待ください!」 吹奏楽部3年生一同



英検準一級合格

倉田真緒さん(HR33)が実用英語 技能検定準一級に合格をしました。準 一級は大学中級程度のレベルとされ、高校生 が合格するのは快挙です。

宮津学舎には、資格取得や技能検定合格に 向けて日々励んでいる生徒がたくさんいます。

「高校生のうちに英検準一級に合格することを目標の一つとして、英語の勉強をしてきました。問題形式が変わってから初めての試験だったので不安もありましたが、時間を見つけて勉強したり、先生方のアドバイスのおかげで、無事に合格することができました。準一級にふさわしい英語力を身につけていけるように、今後も努力していきたいです。」

中学生対象説明会スケジュール

10月4日(金): 宮津学舎説明会 11月2日(土): オープンスクール 11月~12月(日時未定): 個別相談会 ※オープンスクールでは、宮津学舎の普段 の授業や部活動の様子を見学することができます。



オープンスクールは、下記の二次元コードから申し込んでね!



